

大谷康子 青柳いづみこ

日本に魅せられた パリの音楽家たち

19世紀後半、空前の日本ブームがフランスを中心に欧州を席卷します。日本文化に魅せられた作曲家たちの音楽をお楽しみいただきます。

企画構成：伊藤裕太



出演者からの
メッセージ動画

Program

- <第1部> ♪シュトラウス「美しく青きドナウ」抜粋
♪ドビュッシー「ヴァイオリン・ソナタ」
♪マスネ「タイスの瞑想曲」
♪サティ「あなたが欲しい ジュ・トゥ・ヴー」
♪サン＝サーンス「序奏とロンドカプリチオーソ」
- <第2部> ♪ショパン「雨だれの前奏曲」ほか
♪プッチーニ「ラ・ボエーム」より『ムゼッタのワルツ』
♪メサジェ「お菊さん」より『お聴きなさい、蝉たちの声』
♪サン＝サーンス「サムソンとデリラ」より『あなたの声に心は開く』
♪サラサーテ「ツィゴイネルワイゼン」

※事情により曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

養父市芸術監督
青柳いづみこプレゼンツ

やぶ市民交流広場

開館 5周年 記念事業

大谷康子
(ヴァイオリン)
©Yukisuke Fushimi

青柳いづみこ
(ピアノ)

2026年 10月3日(土) 開演14:00 (開場13:30) 養父市立 やぶ市民交流広場ホール

〒667-0021 養父市八鹿町八鹿 538 番地 1

チケット料金 一般 / 2,000円 高校生・障がい者 / 1,000円
(全席指定)

小中学生無料(要申込)

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※託児サービスをご希望の方は、9月18日(金)までに
申込フォームからお申し込みください。



託児サービスあり(無料)

チケット販売 養父市民先行販売：6月25日(木) 9:00～
7月1日(水) 17:00

一般販売：7月2日(木) 9:00



Web予約サイト
<https://p-ticket.jp/yabu>



※荒天等により中止または延期する場合があります。
※チケット購入に関して、詳しくはチラシ裏面または
やぶ市民交流広場ホームページでご確認ください。

【お問合せ】

まちづくり文化交流課
☎079-662-0071 (8:30～17:15/平日)
✉machi_b.g@city.yabulg.jp

やぶ市民交流広場(YBファブ)
☎079-662-0070 (9:00～17:00/月曜休)
※月曜が祝日の場合はその翌日が休館日となります。

主催：養父市、養父市教育委員会 後援：養父市文化協会

【やぶ市民交流広場ホームページ】 <https://www.city.yabu.hyogo.jp/bunka/index.html>



ホームページ



X



facebook



Instagram

Profile

大谷康子

Yasuko Ohtani (Violin)



©Yukisuke Fushimi

2025年にデビュー50周年を迎え、人気・実力ともに日本を代表するヴァイオリニスト。華のあるステージ、深く温かい演奏で聴衆に感動と喜びを届けており「歌うヴァイオリン」と評される。2025年1月には、サントリーホール大ホールにてデビュー50周年記念演奏会を開催。世界初演のヴァイオリン協奏曲「未来への讃歌」を含む意欲的なプログラムで、満員の聴衆を魅了した。5月にはデビュー50周年記念全国ツアー(ピアノ:イタマル・ゴラン/全14公演)を開催、好評を得る。東京芸術大学、同大学院博士課程修了。在学中よりソロ活動を始め、ウィーン、ローマ、ケルン、ベルリンなどでのリサイタル、トロント音楽祭、ザルツブルグ市などに招待され好評を得る。また、学生時代より東京シティ・フィル首席コンサートマスターを、その後東京交響楽団でソロコンサートマスターを務め、名譽コンサートマスターの称号を授かる。これまでにリサイタルはもとより、N響、モスクワ・フィル、スロヴァキアフィル、シュトゥットガルト室内楽団など国内外の著名なオーケストラと多数共演。また、1公演で4曲のヴァイオリンコンチェルトを1日2公演行うという前代未聞の快挙を達成し話題となった。キーウ(キエフ)国立フィルとは2017年以降毎年招聘されている(情勢により中断)。

最新CDはイタマル・ゴランとのフランスのエスプリ薫る珠玉の名曲集。CDは他に、ベストセラー「椿姫ファンタジー」(SONY)や、ベルリンでの録音による「R.シュトラウス/バートーヴェン/ソナタNo.5(ピアノ:イタマル・ゴラン)」(SONY)も評価が高い。その他多数リリース。著書に「ヴァイオリニスト 今日も走る!!」(KADOKAWA)がある。BSテレ東(毎週土曜朝8時)「おながく交差点」では春風亭小朝と司会・演奏を務め、八面六臂の活躍をしている。

文化庁「芸術祭大賞」受賞、東京音楽大学教授。元東京芸術大学客員教授。元東京芸大ジュニア・アカデミー特別教授。(公財)練馬区文化振興協会理事長。川崎市市民文化大使。高知県観光大使。(公財)日本交響楽振興財団理事。(公社)日本演奏連盟常任理事。使用楽器はビエトロ・ガッラネリ(1708年製)と日本音楽財団より貸与のストラディヴァリウス「ロード・ニューランズ」(1702年製)。

オフィシャル・ホームページ:<https://www.yasukohtani.com>

【公式YouTube】

「大谷康子のやっこチャンネル」演奏動画続々公開中!



青柳いづみこ

Izumiko Aoyagi (Piano)



©Akira MUTO

安川加壽子、ピエール・バルビゼの両氏に師事。東京芸術大学附属高校、同大学を経て1975年に同大学院修士課程を修了。翌年、フランス国立マルセイユ音楽院を首席で卒業する。1980年のデビュー・リサイタルは毎日新聞紙上で絶賛され、華々しいキャリアをスタートさせた。1989年には論文『ドビュッシーと世紀末の美学』により東京芸術大学より学術博士号を取得。翌年には武満徹、矢代秋雄、八村義夫の作品によるリサイタル『残酷なやさしさ』で平成2年度文化庁芸術祭賞を受賞した。

演奏と執筆を高い次元で両立させる稀有な存在として知られ、これまでに上梓した書籍は35冊、リリースしたCDは26枚にのぼる。その活動は多方面で高く評価されており、師安川加壽子の評伝『翼のはえた指』で第9回吉田秀和賞、祖父の評伝『青柳瑞穂の生涯』で第49回日本エッセイストクラブ賞、『六本指のゴルトベルク』で第25回講談社エッセイ賞を受賞。録音作品においても、21枚のアルバムが『レコード芸術』誌で特選盤に選出されるほか、『ロマンティック・ドビュッシー』でミュージック・ペンクラブ音楽賞、『ドビュッシーの時間』で日本レコード・アカデミー賞ノミネートなど、輝かしい実績を誇る。

近年の活動も極めて精力的で、ドビュッシー没後100年に向けた連続演奏会や、未完のオペラ『アッシャー家の崩壊』のコンサート形式上演など、文学と音楽を交差させた独自のプロジェクトを次々と展開。高橋悠治やクリストフ・ジョヴァニネッティら国際的な音楽家との共演・録音も数多い。ラ・フォル・ジュルネ音楽祭、東京・春・音楽祭などにも出演。

2024年には『バリの音楽サロン』(岩波新書)を上梓。2025年のサティ没後100年には、書籍『ドビュッシーとサティ』とCD『逃げ出させる歌』を同時刊行し、音楽史への深い洞察を示した。2026年10月には集英社新書よりショパン・コンクールに関する新著を刊行予定。

日本演奏連盟理事、日本ショパン協会理事、大阪音楽大学名誉教授、兵庫県養父市芸術監督。

オフィシャル・ホームページ: <https://ondine-i.net>



チケット購入方法・お願い

販売日

■養父市民先行販売

6月25日(木)9:00~7月1日(水)17:00

- 養父市内在住・在勤・在学の方が対象です。
- チケットの引き換えは窓口のみとなります。
- 窓口では養父市民であることの身分証等の提示をお願いいたします。

■一般販売 7月2日(木)9:00~

- チケットの引き換えは窓口のほか、ファミリーマートでも可能です。
- クレジットカード支払・電子チケットの取り扱いがございます。
- ※ファミリーマート、クレジットカード決済では別途手数料が必要です。(小中学生無料チケットについても手数料が必要です)
- 障がい者チケットの方は、当日障害者手帳をご持参ください。

Web予約サイト

<https://p-ticket.jp/yabu>



託児サービス

申込期限:
9月18日(金)
託児のお申し込み
はこちらから→



販売・引き換え窓口

下記の窓口でお申し込みください。 ※電話でのお申込みはできません。

※休館日は窓口でのお申込み及び引換えはできません。
※車いす席をご希望の方は各公民館にお問合せください。

- YBファブ 養父市八鹿町八鹿538-1 (☎079-662-0070)
- 養父公民館 養父市広谷250 (☎079-664-1141)
- 大屋地域局 養父市大屋町大屋市場20-1 (☎079-669-0120)
- 関宮公民館 養父市関宮637 (☎079-667-2331)

お問合せ まちづくり文化交流課 ☎079-662-0071
(8:30~17:15/平日)